

- 13:00 参加者アイスブレイク
- 13:30 旧暦のお話 (年始、立春)
- 14:00 野外活動 (七草探し、柗探集)
～休憩～
- 15:15 節分、春分の行事と設えのお話
- 15:30 節分のかき餅作り
- 16:00 会食準備～会食
- 17:40 観月のお話 (上弦の月)
- 18:00 感想、まとめ
- 18:30 観月 ～ 解散

本日のお話

1. 太陽を基準にした日で行う行事
 - ・節分
 - ・立春
 - ・春分、秋分
 - ・八十八夜
2. 月を基準にした日で行う行事
 - ・旧正月 (春節)
 - ・七草粥
 - ・ひな祭り
 - ・端午の節供
 - ・七夕
 - ・中秋の名月

“旧暦”をまなぶ

～旧暦カレンダーを使ってみよう(旧正月、立春)～

2023年1月29日(旧暦：令和五年 卯月 八日)



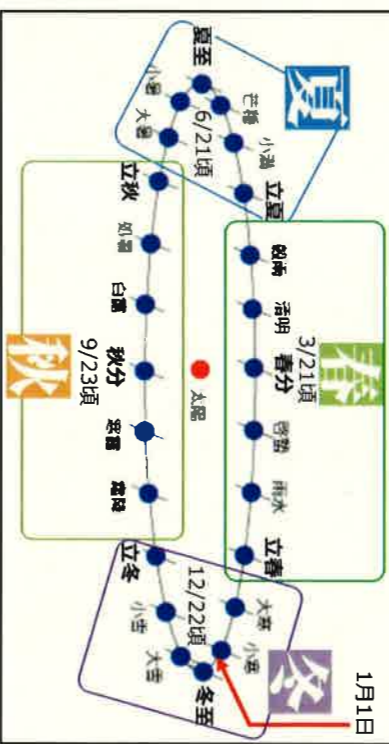
はまなぶ
濱崎

みえこ
三枝子

一般社団法人 南太平洋協会 理事

【太陽暦】太陽を基準とした暦 3

二十四節気は、太陽暦の日付で決められ
毎年ほぼ同じ日に来る。



節分

季節の変わり目、鬼を祓い、清々しい新年を迎える



豆まき 恵方巻き 柗(ヒヤギ)

季節の変わり目に豆で 恵方向いて丸かじり 鬼が嫌う柗と柗で 邪気や厄を祓う儀式 一年無病息災を願う 鬼が嫌う柗と柗で 隠れけ

<日本のしきたり～R5>

立春

新しい二十四節気の始まりに厄除招福

立春大吉餅

立春大吉豆腐

立春朝搾り



一年の邪気を払う豆大福

白いお豆腐には邪気を 春を迎えるお酒 祓う靈力が宿る

<伊勢名物「赤福」>

<京の地豆腐 久在屋>

<日本名門酒会>

月の姿と名前

- | | |
|------------------|--------------------|
| 一日目 : 新月・朔 | 十七日目 : 立待月・十七夜月 |
| 三日目 : 三日月・眉月 | 十八日目 : 居待月・座待月 |
| 七日目 : 上弦の月・弓張月 | 十九日目 : 寝待月・臥待月 |
| 十三日目 : 十三夜月 | 二十日目 : 更待月 |
| 十四日目 : 小望月・待宵月 | 二十三日目 : 下弦の月 |
| 十五日目 : 満月・望月 | 三十日目 : 晦(つごもり) →月隠 |
| 十六日目 : 十六夜(いざよい) | |

南太平洋協会(ASPA)の旧暦活動

旧暦カレンダーを軸とした「学び」と「実践」

旧暦を学ぶ

旧暦カレンダー

旧暦暮らしの実践



・旧暦勉強会
→季節変化を捉える
→行事の意味を理解
→旧暦カレンダー

・カレンダー売上
会員販売、書店販売
・自然志向の団体
との連携で増販

・旧暦で行事
→自然に感謝する心
・炭作り、炭活用
→炭焼きRYOKA

活動資金
留学生、太平洋島嶼国の支援、相互の学び

炭焼きRYOKA
災害時役立つ「炭」
(地域防災教育)